



# 八頭町関西事務所だより

令和3年夏号

関西八頭町会・白岩会長が「とっとりゆかりの店・郷音」の主人として、5月20日付の日本海新聞に掲載された記事内容をご紹介します。

この他、夏号ではふるさととの取組を2つ紹介いたします。今後も配信していきますので、記事を見てふるさとを想起して頂ければと思います。

## 「再起を懸け、大阪から宝塚へ」

大阪市のビジネス街・北浜で、鳥取の郷土料理を提供していたが、3月に店を畳んだ。最後の客を送り出すと、悔し涙が溢れ出した。

「誰に対してではなく、ただ悔しくて…」

新型コロナウイルス禍の煽りを受けて客足が遠のき、忘年会シーズンも客席は埋まらないまま。費用対効果を考えて撤退を決めた。とはいえ、2003年開業以来の顧客名簿は4千人に上り、料理の味を褒めてくれた声を思い出すと、「このままでは終われない」と意地も湧く。再起を懸け、宝塚市で7月に新店舗を構える意向だ。

歌劇の街で知られる宝塚だが、新店舗の予定地は、かまどの神様「荒神さん」のお膝元。阪急清荒神駅前で、2階建空き店舗の改装を進めている。

宝塚の姉妹都市が松江市のため、新店舗のキャッチコピーは「山陰のあじ」。戦国武

将だった「山陰の麒麟児」山中鹿介の長男（山中新六幸元）が手掛けた清酒発祥の地・伊丹市の地酒も取り寄せ話題性を高める。併せて境港に水揚げされるアジのフライを目玉にランチやテークアウトも充実させる。

八頭町出身。八頭高校野球部に所属し、3番レフトだった。桃山学院大では空手部。カンフー映画「燃えよドラゴン」のブルースリーに憧れていた。愛読書は野球漫画「あぶさん」（水島新司作）。現在は、リハビリとトレーニングのため「ワールドウィング宝塚」に通っている。将来の夢は、妻信江さんとの海外旅行。



(以上、日本海新聞掲載記事)

## ①八頭・若桜と日本風景街道

### 「新因幡ライン」の取組み

皆さんは八頭・若桜町を走る国道29・482号が国土交通省の「日本風景街道」に【新因幡ライン】として登録されたのをご存じですか？

この制度は、道路を活用した地域活動や観光振興を通じて地域活性化を図るもので、同ラインは平成28年3月に登録されました。しかし、沿線における景観形成に関する取組の不足や、景観上好ましくない屋外広告物もあることから、地域の原風景を守る「行動計画」を県や沿線自治体等が連携して6月に策定しました。



八頭町大門地内でのガードパイプ塗り作業



八東小学校児童による  
「緑の少年団」の活動

八頭・若桜の両町は、この計画に基づいて景観への配慮が必要な広告物・植栽・ガードレールなどをチェックし、必要に応じて修繕、改修等をしていきます。

今後は、ガードパイプの色を濃い茶色に統一したり、景観をさらに楽しめるよう道の駅の施設整備などを行っていく予定です。

鳥取道の開通により、関西方面からの帰省がしやすくなりましたが、一方で国道29号の交通量は減少傾向にあります。

コロナが落ち着いた折には「スローライフ」の先取として29号号を利用し、昭和の趣が残る景色を堪能されてはいかがでしょうか。

## ②「八東ふる里の森」の新しい動き

今年の4月28日、扇ノ山のもとにある「八東ふるさと森」がリニューアルオープンしました。

管理棟やバンガロー施設の改修のほか、浮遊感や開放感が味わえる「空中テント」、友人たちと語り合いながら汗を流せる「テントサウナ」、気軽に食事や飲み物を楽しめる「森のカフェ」など、新しいコンテンツが増えました。

また、5月には地域の農業生産者や観光事業者とともに観光資源を磨き上げる事業として、「八東ふる里の森SDGs推進プロジェクト」が観光庁の支援対象に採択されました。今後、ふる里の森の魅力を観光地としてさらに高めるとともに、持続可能な開発目標（SDGs）の理念の下で地域内での連携を深め、交流人口の拡大を目指して様々な取り組みを行っていく予定です。

新型コロナウイルスの感染拡大が懸念される今の時代に、ふる里の森のような密集・密接を避けられる施設が改めて見直されています。八頭町で起こっている新たな取り組みに、皆様もぜひご注目ください。



3密を避けて遊ぶことができる  
公園内の溪流



「ヤマメバーガー」などが  
食べられる「森のカフェ」



浮遊感や開放感が味わえる  
「空中テント」



※掲載の詳しい情報は、  
八頭町関西事務所へ  
お問い合わせください。

お問い合わせ：八頭町関西事務所 小林茂則  
電話：090-1688-0308 ファクシミリ：06-6341-3972  
電子メール：kansai-yazu@opal.ocn.ne.jp  
http://www.town.yazu.tottori.jp/



やずちょう

検索